

登録コード	HM106100	開講年度	2026			
授業題目	一般生理学特論					担当教員 田淵 克彦 他
英文授業名	General Physiology					副担当 森 琢磨・白井 良恵
単位数	2	講義期間	通年	曜日・時限	集中・不定期	対象学生
講義室			授業形態	講義	備考	
信大コンピテンシー	非該当					
(1)授業の達成目標/course objectives	ディプロマポリシー・授業で得られる「学位授与の方針」要素					(授業の達成目標)
	2026HM医学分野加, 2025HM医学分野加, 2024HM医学分野加, 2023HM医学分野加					
	【専攻】医学または保健学の研究に対する世界標準の専門分野における深い知識・卓越した技能					生理学の基本を理解する。
(2)詳細 /Detailed information	ヒトおよび動物の生理学について理解する。					
(3)授業の概要 /Overview of course	膜電位やイオンチャネルなど、細胞レベルでの生理現象の原則、受容体とリガンドによる細胞内シグナルや細胞間相互作用、個体レベルでの反応を司る生理現象について学習する。					
(4)授業計画 /Course plan	第1回 細胞の膜電位の形成について 第2回 細胞の膜電位の形成について 第3回 イオンチャネルについて 第4回 イオンチャネルについて 第5回 イオンチャネルについて 第6回 イオンチャネルについて 第7回 細胞間相互作用について 第8回 細胞間相互作用について 第9回 生理活性物質としてのホルモンおよび受容体について 第10回 生理活性物質としてのホルモンおよび受容体について 第11回 個体の発生・成熟・老化について 第12回 個体の発生・成熟・老化について 第13回 個体の発生・成熟・老化について 第14回 動物の生理学的反応について 第15回 動物の生理学的反応について					
(5)成績評価の方法・基準 /Grading/evaluation method/evaluation criteria	中間試験50点、期末試験50点 得点率による評価基準は次の通りとする。 90%以上 秀、89-89% 優、79-70% 良、69-60% 可、59%以下 不可					
(6)履修上の注意・事前事後学習の内容・テキスト・教材・参考書/Notes/Prep and review work/Textbook(s)/Reference work(s)	予習、復習、課題を行うため、パソコンができる環境を準備すること。					
(7)質問,相談への対応/Questions and requests for advice	メールなどで時間予約の後、居室まで来室のこと。なお、授業中あるいは授業の直後は、直接質問してもらってよい。					
(8)授業の形式 /Course format	オムニバス形式。					